

第2回「これからの学生生活をともに考え、見守る研究会」開催案内

5月12日（金）開催の第1回研究会は、当会の第58回学生生活実態調査をもとに、コロナで変容する学生生活の実態を、参加した委員の意見交換で共有しました。第2回は、コロナ5類移行後初開催の公開研究会です。

今回の研究会では、コロナ後のつながりの再構築に苦慮する学生が、将来を描くときに必要な「仕事」についての視野、選択肢の幅を広げられる研究会を目指します。「就職」といった場合に多くの学生が企業就職や公務員などを思い浮かべるのは当然ですが、「就職」が「一生の自分の仕事」とは必ずしも言えない時代の中で、「自分にとっての仕事とは何か」を、学生が考える端緒になるようにと、第2回研究会を企画しました。

今回「古くてあたらしい仕事」（新潮社）の著者で、2009年に「ひとり出版社」の夏葉社を立ち上げた島田潤一郎氏をお呼びしました。講演では、①大学卒業後、作家志望で自分の可能性を試した無職時代、②作家を諦め人から求められる仕事をしたいと就職し転職している頃、③幼少時からとても仲の良かった大切な従兄の死と自分の仕事とは何かを模索する中で出版社を立ち上げた過程、④起業から今までの仕事と周りの人との関係性や協力・自分のやりたい仕事とは、⑤そしてこれから社会に出ようとする学生に伝えたいこと、をお話いただきます。

今回は学生と島田氏のインタビュー・座談会形式で行い、その後社会人も交えた公開研究会参加者みなさんで意見交換を行ない、「自分にとっての仕事」について考えていきます。

日時：10月12日（木）15時30分～17時30分 120分（研究会）

&フリースペース60分（任意参加）

場 所：zoomによるオンライン開催

申込URL：<https://forms.office.com/r/PGNyfAsWFC>

*申し込みいただいた方に、zoom ミーティング設定をお知らせいたします。

（QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。）申込用QRコード



<メインテーマ> 「自分にとっての仕事」について考える

<参考著書> [新潮社「古くてあたらしい仕事」](#) 事前にお読みいただけますと幸いです。

<スケジュール>

- | | |
|--|-------------|
| 1. 第2回研究会について（5分） 米山高生 委員長（当会副会長理事、 東京経済大学教授 ） | 15:30～15:35 |
| ・本日のメインテーマ、スケジュール・運営概要（取材の場ではないことの確認を含む） | |
| =====ここからの司会： 高橋明日香 全国学生委員長（当会）===== | |
| 2. 学生アイスブレイク（10分） | 15:35～15:45 |
| 学生が講演後にスムーズに座談会に入れるように行います。 | |
| 島田さんに聞いてみたい事などを出し合います。 | |
| 3. 講演「自分にとっての仕事とは」 夏葉社 代表 島田潤一郎氏 （45分） | 15:45～16:30 |
| 4. 学生と島田氏の座談会（25分） | 16:30～16:55 |
| =====司会交代： 松坂暢浩先生 （ 山形大学教授 ）===== | |
| 5. 全体ディスカッション（質疑応答・意見交換）（25分） | 16:55～17:20 |
| 6. ディスカッションを受けて（9分） 感想：島田氏、まとめ：松坂先生 | 17:20～17:29 |
| 7. 事務局連絡 事務局眞田（1分） 次回とフリースペース | 17:29～17:30 |

研究会終了

フリースペース（任意） 参加したい人でフリースペース（60分）島田氏も参加 17:40～18:40

自由参加、自由退出です。特にテーマは設けませんが、研究会での話題など自由に交流下さい。

* 研究会部分（フリースペースは除く）については、視聴可能者の範囲を申込者、委員・事務局に限って、後日動画視聴ができるようにしますので、事前のご了承をお願いいたします。

※この研究会は、学生教職員、大学生協、大学関係者、メディアの皆さんで、学生生活をともに考え、できることを考えることが主旨の研究会で、取材の場にはしておりませんので、研究会自体を記事にはされないようお願いいたします。

下線が引いてある文字にリンクがあります。